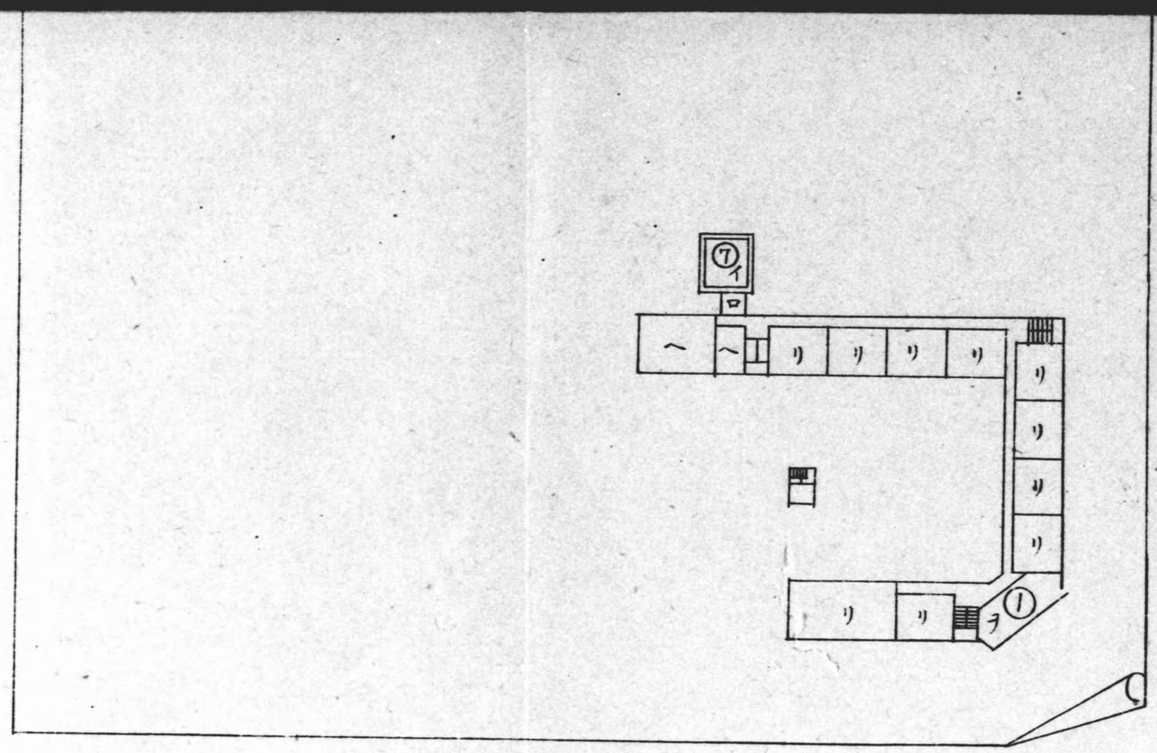
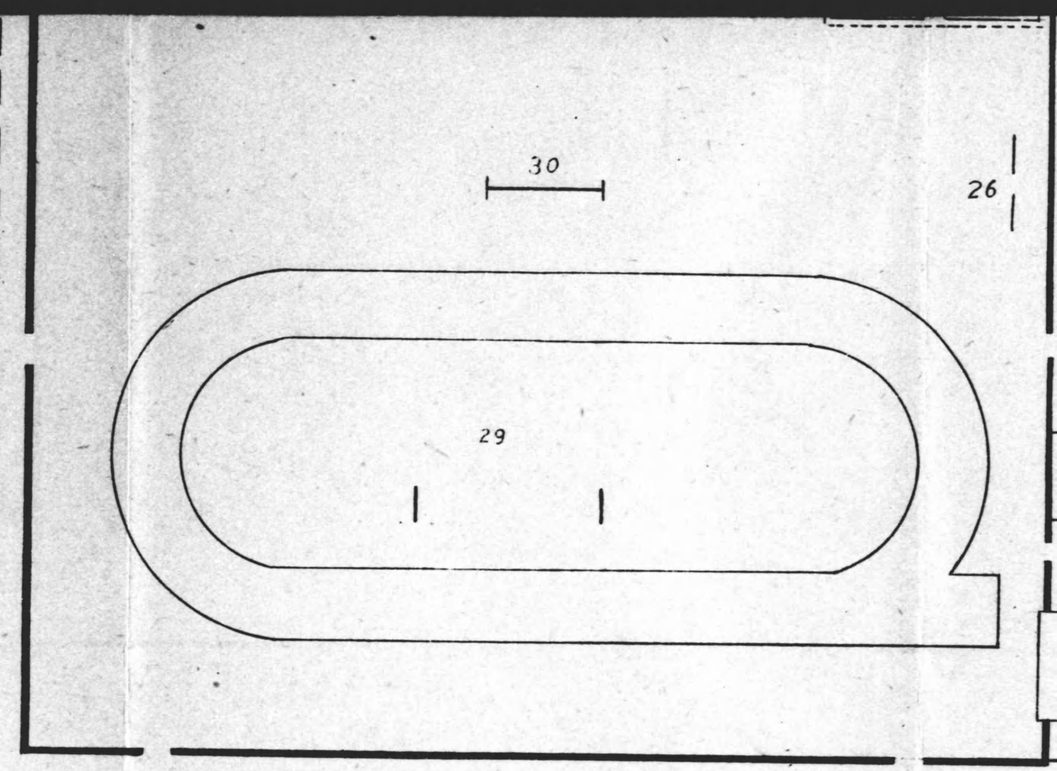




凡例	
煉瓦造	
コンクリート造	
貯水池	
コンクリート柵	
木柵生垣	
排水溝	
土堤	
道路界	
胸像	

坪數	
地土	二萬四十七坪七
建物	二千百七十九坪六八二
同延	二千九百十二坪一八二
所在	新潟市四大畑町字濱浦

31	野球場		
30	蹴球競門	40	排球場
29	トラック	39	一望遠鏡室
28	弓道場	38	一清和寮
27	跳躍場	37	運動器具電場
26	跳下場	36	雨天體操國
25	鐵棒	35	胸像
24	硬球庭球場	34	池
23	庭球場	33	籠球場
22	燃料小屋	32	庭球場
21	第二號外國人官舍		
20	第一號外國人官舍		
19	奉安所		
18	イ銃器室	ロ本校附屬物置	
17	イ學生集會所	ロ便所	
16	物置		
15	寄宿舍附屬便所		
14	ヘ宿直室	ト病室	チ閲覧室
	ホ應接室	リ醫員室	ヌ會議室
	ニ小使室	ル玄關	ヲ運動場
13	イ下足場	ロ洗面場	ハ寮務室
	ロ炊事場	ニ食堂	
12	イ講堂	ロ控室	
	イ浴室	ハ配膳室	
11	イ柔劍道場	ロ物置	
10	ホ天秤室		
	ニ教官室	ホ硫化水素室	
	ハ器械室	チ藥品室	
	ロ準備室	ト蒸溜室	
	イ講議室	ヘ實驗室	
9	ニ教官室	チ工作室	
	ハ器械室	ト變壓室	
	ロ準備室	ヘ實驗室	
	イ講議室	ホ暗室	
	ホ準備室		

新潟高

班別	區隊別	同副區長	同區長

班別	區隊別	班報警	警	本
班火防	(1) (2)	(1) (2) 警報傳達	護班	部

一 器材ツス	二 一一六	三
現場生徒控所及 (1) (2)	十二階段生徒控所	生徒控所
一、本校舎階上二名、階下及講堂機械体操場附近ニ三名、又特別教室及ホールニハ五名宛常トスルモ必要ニ應ジ控員ヲ服務セシメ	一、対空監視哨ノ位置十二階段ヘ以遠監シテ難常方向ニ向ノ風ノ向該員ヲ幕ハ時承ニ在宜シズニアルナリ	一、一組三名、内一名係長トス 二、主トシテ建物外部ヲ巡視シ防火班ニ協力スル外警護ニ任ジ併セテ警報班及ビ
二、武ハ人員ヲ增加スルノ狀態ニ於ケル常ニ待機シアル兵ンプハ常トスルモ服務スルヲ通常トハ五名宛特ニ		

（生徒在校中）

料 三一	位置	摘要
	校長室 事務室 電話室 小使室	一、甲副區長ハ主トシテ本部ノ統轄指導ニ任ス 二、乙副區長ハ主トシテ本部以外各班ノ統轄指導ニ任ス

新潟高等

昭和

第一章　方針

第一條　本計畫ハ敵機襲撃ニ際シ職員・生徒並校舍其他ノ施設ヲ防護シ併セテ附近住民ノ防護ニ協力スルタメ必要ナル事項ヲ定ム

第二條　本計畫ノ遂行ハ職員・生徒ヲ以テ校內防護團ヲ組織シ學校一致獨立シテ之ニ當ルヲ主眼トスルモ必要ニ應ジ校外ヲ援助シ或ハ援助ヲ校外ニ求ムルコトアルベシ

第三條　本計畫防空下令ニヨツテ準備ニ着手サレ、警戒警報ト共ニ其ノ緒ニ就キ空襲警報ヲ俟ツテ其ノ完キ實施ニ入ルモノトス。然レトモ急速ニ施行シ得ザル事項ハ平素ヨリ逐次整備シ置クコトヲ要ス

第二章　總則

第四條　防空下令及警戒警報下ニ於テハ授業ヲ中止スルコトナシ、空襲警報下ニ於テハ授業ヲ中止シ全員防護態勢ニ於テ防護ニ努ムルモノトス

第五條　生徒登校中空襲警報アリアル場合ハ特別ノ理由アル者ノ外離校ヲ許サズ登校前空襲警報アリタル場合ハ防空勤務ニ服スル職員・生徒・傭人ノ外

第四章　燈火管制

第十一條　本管制ハ防空下令ト共ニ何時ニテモ各種警報ニ應ジヤウ準備シ置クヲ要ス

第十二條　本管制ノ實施計畫ハ別示圖ノ如シ

第十三條　燈火ハ警戒管制及空襲管制中ニ於テハ所定ノ消燈ベシ

第十四條　本管制實施ニ就テハ各燈火管理者其責ニ任ズ前項ノ者在ラザルトキハ其ノ場ニ在ル者之ニ任ズ

第十五條　本管制實施ノ監督ハ警報班之ニ任ズ

第十六條　本管制ノ實施ハ燈火管制規則ニ準據ス

第五章　防火

第十七條　防火ニ任ズルタメニ防火班ヲ置ク

潟高等學校防空計畫

昭和十三年一月制定

第四條　防空下令及警戒警報ト ニ於テハ授業ヲ中止スルコトナシ、空襲警報ト ニ於テハ授業ヲ中止シ全員防護態勢ニ於テ防護ニ努ムルモノトス

第五條　生徒登校中空襲警報アリアル場合ハ特別ノ理由アル者ノ外離校ヲ許サズ登校前空襲警報アリタル場合ハ防空勤務ニ服スル職員・生徒・傭人ノ外ハ該警報ノ解除ヲ俟ツテ登校スベキモノトス

第六條　校内防護團ノ編成ハ附表第一、人員差出區分ハ附表第二ノ如シ

第七條　空襲警報アリタル際ハ警報班員ハ速ニ之ガ傳達ニ努メ其他ノ勤務員ハ直ニ所定ノ位置ニ集合シ班長・係長指揮ノ下ニ其ノ任務ニ服スベシ爾餘ノ者モ防火其他ニ協力シ危險迫ルトキハ第二十九條所定ノ如ク行動スベシ

第三章　警報及對空監視

第八條　校内ニ於ケル警報ノ種類及傳達方法ハ左ノ如シ

(1) 警戒警報　口頭ヲ以テ傳達ス
同　解除　口頭ヲ以テ傳達ス
(2) 空襲警報　「ベル」ヲ三秒置キニ六秒間ヅヽ、十回鳴ラス
(3) 空襲警報解除　「ベル」ヲ只一回一分間鳴ラス
(4) 瓦斯警報　「ガス」ト連呼ス
(5) 同　解除　「ガスナシ」ト連呼ス
(6) 火災警報　「何個所火災」ト連呼ス
(7) 敵機警報　口頭ヲ以テ敵機ノ數・位置並ニ其去來ノ方向等ヲ傳達ス

第九條　警報班傳達係ハ空襲警報ノ傳達並ニ之ガ解除ノ傳達ヲ主タル任務トスルモ併セテ對空監視哨ノ報ズル敵機狀況ノ傳達ニ務ムベシ

第十條　對空監視係ハ空襲警報アリタルトキハ直ニ所要ノ器材（双眼鏡・メガホン等）ヲ携行十二階段上ニ於テ對空監視ニ當リ、若シ敵機ヲ發見セルトキハ速ニ所要事項ヲ警報班ニ通達スベシ
該警報解除サレタルトキハ班長ノ許可ヲ得テ對空監視ヲ解ク

第五章　防　火

第十七條　防火ニ任ズルタメニ防火班ヲ置ク
特ニ燒夷彈ニ備フルタメ校舍其他ノ建物ニ防火係ヲ配置シ其ノ要領次ノ如シ
(1) 校舍、講堂及附屬建物ニハ係長以下十一名ヲ配置ス（參照附表第二）
(2) 特別教室及ホール、並ニ附屬建物ニハ係長以下十名
(3) 六花寮、清和寮、第二第二號官舍及附屬建物ニハ係長以下五名ヲ配置ス（參照附表第三）

第十八條　防火ノ爲メ使用サルベキ消火栓、消火用具等ノ配置ハ別ニ之ヲ定ム

第十九條　班員ハ燒夷彈落下ニ際シテハ互ニ協力防火ニ努ムベシ
但シ受持區域ヲ超ユル場合ニハ班長ノ許可ヲ受クベシ

第二十條　脂油類及發火シ易キ化學藥品ハ警戒警報發令ト共ニ關係ノ場所ヨリ搬出シ適當ノ處置ヲ處置スベシ

第二十一條　空襲警報ノ發令ヨリ其ノ解除ニ至ル間ハ煙火ノ使用ヲ禁ズ
炭火・爐火等ハ消火スルカ又ハ指定ノ場所ニ搬出スベシ
前二項ノ處置ニ就テハ關係主任者若クハ宿直員其ノ責ニ任ズ

第二十二條　乙副團長ハ他ノ班員ヲシテ防火班ヲ援助セシメ又ハ班ノ防火・消火ヲ援助セシムルコトヲ得

第二十三條　編成要員備ハラザル場合ハ宿直員又ハ先任職員ガ現在テ防火ニ任ズルモノトス
其ノ際必要アレバ最寄體團若クハ消防署ノ援助ヲ求ムベシ

第六章　防　毒

第二十四條　一時性瓦斯ニ對スル防毒ヲ主トシ持久性瓦斯ニ對スル

施設ヲ防護シ併セテ附

織シ學校一致獨立シテ
或ハ援助ヲ校外ニ求ム

報ト共ニ其ノ緒ニ就キ
然レトモ急速ニ施行シ

トナシ、空襲警報下ニ
ムルモノトス

ル者ノ外離校ヲ許サズ
職員・生徒・傭人ノ外

第四章　燈火管制

第十一條　本管制ハ防空下令ト共ニ何時ニテモ各種警報ニ應ジ直ニ之ヲ實施シ得ルヤウ準備シ置クヲ要ス

第十二條　本管制ノ實施計畫ハ別示圖ノ如シ

第十三條　燈火ハ警滅管制及空襲管制中ニ於テハ所定ノ消燈、滅光、遮光ニ留意スベシ

第十四條　本管制實施ニ就テハ各燈火管理者其責ニ任ズ
前項ノ者在ラザルトキハ其ノ場ニ在ル者之ニ任ズベシ

第十五條　本管制實施ノ監督ハ警報班之ニ任ズ

第十六條　本管制ノ實施ハ燈火管制規則ニ準據ス

第五章　防火

第十七條　防火ニ任ズルタメニ防火班ヲ置ク

第二十五條　防毒班長ハ持久性瓦斯ニ對シテハ速ニ危險地帶ヲ標識シテ立入ヲ禁ズルト共ニ附近ノ交通ヲ遮斷シ、瓦斯ノ檢知確定ヲ俟ツテ瓦斯警報ヲ發スベシ

第二十六條　空襲警報アリタルトキハ所要ノ入口ヲ除キ總テノ窓・扉ヲ閉鎖ス
前項ノ入口ハ瓦斯警報ニヨリ之ヲ閉鎖ス

第二十七條　夜間其他ニ於テ防空班ノ編成ヲ要セザル場合ニ於テハ市内第三警防分團ノ協力ニ俟ツモノトス

第二十八條　瓦斯地帶ヲ通過シ又ハ液體瓦斯ニ觸レタル者ハ直ニ防毒班ノ處置又ハ救護班ノ治療ヲ受クベシ

第七章　避難及避難所

第二十九條　瓦斯攻撃ニ對シテハ防毒勤務ニ服スル者ヲ除キ職員・生徒ハ所定ノ場所ニ避難スベシ
燒夷彈ニ因ル燃燒ノタメ危險ニ瀕スル場合マタ同ジ

第三十條　避難所及往路ハ特ニ指示スル場合ノ外ハ左ノ如シ

スルコトナシ、空襲警報トニ
護ニ努ムルモノトス
由アル者ノ外離校ヲ許サズ
服スル職員・生徒・傭人ノ外
ハ附表第二ノ如シ
達ニ努メ其他ノ勤務員ハ直
其ノ任務ニ服スベシ
第二十九條所定ノ如ク行動

六秒間ヅヽ、十回鳴ラス
間鳴ラス

ス
・位置並ニ其去來ノ方向等

ノ傳達ヲ主タル任務トスル
務ムベシ

要ノ器材（双眼鏡・メガホ
リ、若シ敵機ヲ發見セルト

第五章　防　火

第十七條　防火ニ任ズルタメニ防火班ヲ置ク
特ニ燒夷彈ニ備フルタメ校舍其他ノ建物ニ防火係ヲ配置ス
其ノ要領次ノ如シ
(1) 校舍、講堂及附屬建物ニハ係長以下十一名ヲ配置ス（參照附表第二）
(2) 特別教室及ホール、並ニ附屬建物ニハ係長以下十名ヲ配置ス
（參照附表第二）
(3) 六花寮、清和寮、第二第二號官舍及附屬建物ニハ係長以下十七名ヲ配置ス（參照附表第三）

第十八條　防火ノ爲メ使用サルベキ消火栓、消火用具等ノ配置ハ別ニ圖ノ如シ

第十九條　班員ハ燒夷彈落下ニ際シテハ互ニ協力防火ニ努ムベシ
但シ受持區域ヲ超ユル場合ニハ班長ノ許可ヲ受クベシ

第二十條　脂油類及發火シ易キ化學藥品ハ警戒警報發令ト共ニ關係者ニ於テ適宜之ヲ處置スベシ

第二十一條　空襲警報ノ發令ヨリ其ノ解除ニ至ル間ハ煙火ノ使用ヲ禁ズ
炭火・爐火等ハ消火スルカ又ハ指定ノ場所ニ搬出スベシ
前二項ノ處置ニ就テハ關係主任者若クハ宿直員其ノ責ニ任ズ

第二十二條　乙副團長ハ他ノ班員ヲシテ防火班ヲ援助セシメ又ハ班長ニ命ジテ校外ノ防火・消火ヲ援助セシムルコトヲ得

第二十三條　編成要員備ハラザル場合ハ宿直員又ハ先任職員ガ現在ノ人員ヲ區署シテ防火ニ任ズルモノトス
其ノ際必要アレバ最寄體團若クハ消防署ノ援助ヲ求ムベシ

第六章　防　毒

第二十四條　一時性瓦斯ニ對スル防毒ヲ主トシ持久性瓦斯ニ對スルモノヲ從トス

第二十九條　瓦斯攻撃ニ對シテハ防毒勤務ニ服スル者ヲ除キ職員・生徒ハ所定ノ場所ニ避難スベシ
燒夷彈ニ因ル燃燒ノタメ危險ニ瀕スル場合マタ同ジ

第三十條　避難所及往路ハ特ニ指示スル場合ノ外ハ左ノ如シ
避難所――校舍裏手ノ松林
往　路――第一學年ハ圖書課入口前ヨリ右空地ニ出デ圖書庫裏ヲ經由
第二學年ハ玄關ヨリ正門、講堂前ヲ經由
第三學年ハ第二教官室脇階段ヲ降リ、圖書閱覽室、銃器庫ノ間ヲ經由

第三十一條　授業中空襲警報アリタルトキハ該授業擔任教官引率ノ下ニ各級毎ニ避難スベシ
該教官防護勤務者ナルトキハ級總代若クハ之ニ代ルベキ者ニ引率ヲ託シ速ニ其ノ任務ニ就クコトヲ要ス

第三十二條　團長ハ狀況ニヨリ校外ヘノ集團避難・解散・離校ヲ命ジ又ハ校外ヨリノ避難者救助ヲ命ズルコトアルベシ

第八章　救護及治療

第三十三條　救護班ハ校内救護ヲ主トシ治療所ハ醫務室、患者收容室ハ合併教室トス

第九章　其　他

第三十四條　定期休業中警戒警報アリタルトキハ在市ノ職員、生徒ハ速ニ登校シ、先任職員統率ノ下ニ協力防護ニ任ズベシ

第三十五條　定期休業中ニ於テ援助ヲ受クベキ校外團體ハ市内第三警護分團トス

第三十六條　本校六花寮、防護團ノ編成並ニ服務區分附表第三ノ如シ

附表第一

新潟高等學校防護團編成表

（生徒在校中）　昭和十三年一月

區分	任務	人員	準備材料	位置	摘要
本部	一、全般ノ計畫統制及指揮配給 二、命令ノ受領傳達 三、連絡及取締 四、防空其ノ他ニ關スルノ記錄	團長 一 副團長 二 參與 三 本部附 八	ラヂオ 一 メガホン 二 記錄材料 三	校長室 事務室 電話室 小使室	一、甲副團長ハ主トシテ本部ノ統轄指導ニ任ス 二、乙副團長ハ主トシテ本部以外各班ノ統轄指導ニ任ス
警護班	一、火災盜難ノ防止 二、要警護物件ノ警護 三、警報班及防火班ニ協力	班長 一 班員 六	メガホン 三	生徒控所	一、一組三名、內一名係長トス 二、主トシテ建物外部ヲ巡視シ警護ニ任シ併セテ警報班及防火班ニ協力ス
警報班	一、校內ヘ警報傳達 二、局地對空監視 三、燈火管制ノ監視 四、避難指導	班長 一 傳達係 三 監視及避難係 六	メガホン 六 双眼鏡 一 ラヂオ 一	生徒控所 十二階段	一、對空監視哨ノ位置十二階段トス 二、監視哨ノ控員ハ時宜ニヨリ避難方向ノ誘導ニ任ズルヲ以テ常ニ風向ヲ承知シアルヘシ
防火班	一、燒夷彈ニ對スル防火 二、近火ノ延燒防止	班長 一 (1)本校舍及體操場迄 一一 (2)特別教室ホール 一〇	防火ホース 一 防火バケツ 一 防火砂 一 輕便消火器 一 ポンプ メガホン 一〇	(1)(2)生徒控所及現場	一、本校舍階上二名、階下及講堂體操場附近ニ三名、又特別教室及ホールニハ五名宛服務スルヲ通常トスルモ必要ニ應ジ控員ヲ服務セシメ或ハ人員ヲ增加ス 二、ポンプハ常ニ待機ノ狀態ニ在サシメ必要ニ應ジ直ニ活動シ得ル樣防護團員操作ニ任ス
防護班	一、校內瓦斯警報傳達 二、瓦斯檢知及瓦斯地	班長 一	防毒衣 六 防毒面 六 檢知器 一	生徒控所	

附表第二

新潟高等學校防護團服務區分表

昭和十三年一月

區隊別 ＼ 班別		本部	警護班	警報班	防火班	防毒班	救護班
團長		區隊長 一	班長 一	(1)警報傳達 班長 一	(1)本校舍及 班長 六	班長 一	班長 一
副團長		區隊附 八	文三甲 六	理三甲 三	體操場迄 文三乙 一一	文三甲 五	理三乙 四
教頭	平常服務區隊	第一區隊	同上	同上	(2)特別教室及ホール 理三乙 一〇	同上	同上
參與		第二區隊	同上	同上	同上	同上	同上
配屬將校		第三區隊	同上	同上	同上	同上	同上
校醫		第四區隊	同上	同上	同上	同上	同上
診察醫	臨時服務區隊	第一區隊	區隊長 一	長以下 北寮 七	長以下 南寮 三	長以下 中寮 六	長以下 南寮 五
生徒課長		第二區隊	同上	北寮 四	中寮 一〇	同上	同上
		第三區隊	同上	北寮 六	同上	同上	同上
		第四區隊	同上	北寮 八	同上	同上	同上

班	警防班	救護班	備考
	一、校内ニ於ケル火災警報ノ伝達 二、瓦斯漏洩検知及瓦斯漏洩ノ帯ノ標示 三、交通ノ遮断 四、消毒 班員 五一	一、傷病者ノ救急 二、収容及看護 班員 四一	一、授業中空襲警報ニヨリ当番区隊ハ直ニ所定ノ位置ニ至リ服務スベシ 其他ノ者ハ携帯品ヲ取纏メ各教室ニ待機シ警報発令時ノ事前措置ニ従フベシ 二、次ノ服務区隊ハ交代時限二十分前ニ生徒控所（事務室）ニ参集シ各班長ヨリ服務上ノ指示ヲ受ケ前任者ヨリ所要ノ引継ギ事項ヲ受ケ服務スルモノトス 三、動務者ハ左腕ニ所定ノ腕章ヲ附ス 四、防毒班以外ノ防毒面ハ適宜支附スス 五、生徒定期休業中警報アリタル場合ハ市内ニ現在スル職員生徒ハ速ニ登校シ協力防護ニ任ズルモノトス
班員	班長 一 員 五一	班長 一 員 四一	
材料	標示板 防毒面 六一 消毒薬品 一 風速及撒毒地ノ表示材料 一	救急材料 担架 二	
器具	検知器 一 警鐘 一	医務室及合併教室	
備考	メガホン 一		防護団員ト作業ニ任ス

防毒班	救護班	備考
班長 一 支三甲 五	班長 一 理三乙 四	一、平常服務区隊ノ本部員及班長ハ職員トシ区隊長以下ノ人名ハ年度毎ニ別ニ之ヲ定ム 二、班員中ニハ係員組長ヲ含ム 三、放課後警戒及空襲警報ニ際シテハ当番区隊ハ努メテ速ニ生徒控所ニ参集シ班長ノ指示ニヨリ服務スベシ。此際当番区隊参集スル迄、残生ヲ以テ組織スル臨時服務区隊之ニ任ズルモノトス　但シ時宜ニヨリ校内ニ居合セル者ヲ以テ服務セシムルコトアルベシ
同上 同上	同上 同上	
理二甲 五一 同上	理二乙 四一 同上	
同上 同上	同上 同上	
中隊長以下 六	南隊長以下 五	
同上	同上	

班	警防班	救護班	備考
班員	班長 一 員	班長 一 員	
材料			
器具			
備考			

附表第二

新潟高等學校防護團服務區分表

昭和十三年一月

校長　配屬將校
教頭　參與
生徒課長　校醫
同　診察醫

區隊別	本部	警護班	警報班	防火班	防毒班	救護班
平常服務區隊 第一區隊	區隊長 一	班長 一	班長 一	(1)本校舍及 班長 六	班長 一	班長 一
第二區隊	同 八	同 六	同 三	體操場 同	同 五	同 四
第三區隊	同	同上	(2)局地監視哨 同上	(2)特別教室及ホール 同上	同上	同上
第四區隊	同	同	同	同	同	同上
臨時服務區隊 第一區隊	區隊長 一	長以下	北寮 四	長以下	長以下	南寮 五
第二區隊	同	同 七	同 六	同 一〇	同	同

區隊別	本部	警護班	警報班	防火班	防毒班	救護班
平常服務區隊 第一區隊	區隊長 一	班長 一	班長 一	班長 一	班長 一	班長 一
第二區隊	同 八	同 六	同 三	同 一六	同 二	同 四
第三區隊	同	同上	同上	同上	同上	同上
第四區隊	同	同	同	同	同	同上
臨時服務區隊 第一區隊	區隊長 一	長以下	北寮 四	長以下	長以下	南寮 五
第二區隊	同	同 七	同 六	同 一〇	同	同

附表第三

新潟高等學校六花寮防護團編成並服務區分表

昭和十三年一月

區分	本部	警護班	警報班	防火班	防毒班	救護班
人員	參與 三 團長 一 副團長 二 本部附 九	班長 一 班員 三	班長 一 班員 三	班長 一 班員 一六	班長 一 班員 二	
準備材料	ラヂオ 一 メガホン 三 記錄材料	メガホン 二	メガホン 三	ポンプ 一 防火ホース 防火バケツ 防火砂 輕便消火器	防毒衣 三 防毒面 三 檢知器 一 消毒罐 三 風旗及標示材料	
位置	事務室	事務室	事務室	應接室	委員 宿直室	
平常服務區分 第一區隊	區隊長 一 區隊附 一	長以下 四	長以下 四	長以下 一七	長以下 三	
第二區隊	同上	同上	同上	同上	同上	
第三區隊	同上	同上	同上	同上	同上	
第四區隊	同上	同上	同上	同上	同上	
摘要	一、甲副團長ハ主トシテ本部ノ統轄指導ニ任ズ 二、乙副團長ハ主トシテ本部以外ノ各班ノ統轄指導ニ任ズ	一、時々寮內外ヲ巡視シ警報及防火班ニ協力スルモノトス	一、燈火管制監視ノタメ時々巡視スルモノトス	一、一組八名トシ各寮階上階下各一名、炊事場食堂一名、消和寮、官舍一名トシ交互ニ服務 二、ポンプハ常ニ待機狀態ニアラシメ控員操作ニ任ズ		一、一時保護ヲ要スル

班	
文三甲	班長 一
	同 上
理二甲	同 上 一
	同 上
中	長以下
寮	六
	同 上

班	
理三乙	班長 一
	同 上
理二乙	同 上 一
	同 上
南	長以下
寮	五
	同 上

務區隊ノ本部員及班長ハ職員トシ區隊長以下ノ人名ハ年度毎ニ別ニ之ヲ定ム

ニハ係長組長ヲ含ム

警戒及空襲警報ニ際シテハ常備區隊ハ努メテ速ニ生徒控所ニ參集シ班長ノ指示ニヨリ服務ス

此際常備區隊參集スル迄、寮生ヲ以テ組織スル臨時服務區隊之ニ任ズルモノトス　但シ時宜

校内ニ居合セル者ヲ以テ服務セシムルコトアルヘシ

班	
班長	一
員	二
標識、消毒器具及材料	三 一
宿直室	委員
宿直室	長以下 四
	同 上
	同 上
	同 上

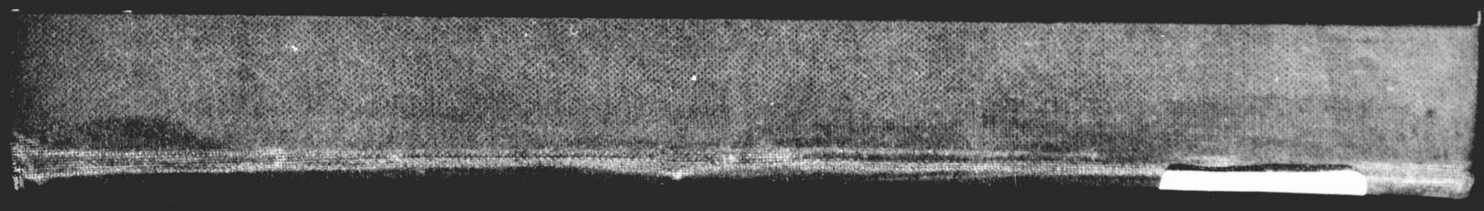
班	
班長	一
員	三
擔架	一
宿直室	委員
宿直室	長以下 四
	同 上
	同 上
	同 上

備	
	一、任務ハ附表第一本校防護團編成表ニ準據スルモノトス
	二、警報ニ際シ寮生ハ直ニ寮玄關前北面ノ中隊(區隊毎)ニ集合スルモノトス
	三、警報ニ際シ本校ニ臨時服務ノ場合本表第一、第二區隊ヲ以テ臨時第一區隊ヲ同、第三第四區隊ヲ以テ臨時第二區隊ヲ編成服務シ本校ノ宿直員又ハ先任職員ノ指示ヲ受クルモノトス
	四、長以下區隊ノ人名ハ別ニ定ム
考	一、一時保護ヲ要スル者ハ消和寮ニ收容スル外其他ハ適宜ノ處置ヲ講ズルモノトス

283
301

附表第一

新潟高等學校防護團編成表

區分	任務	人員	準備材
本部	一、全般ノ計畫統制及指揮配給 二、命令ノ受領傳達 三、連絡及取締 四、防空其ノ他ニ關スル記錄	團長　一 副團長　一 參與　二 附　三 本部　八	メガホン　ラッパ 銃　劍 記章
警護班	一、火災盜難ノ防止 二、要警護物件ノ警護 三、警報班及防火班ニ協力	班長　一 班員　六	メガホン
警報班	一、校內ヘ警報傳達 二、局地對空監視 三、燈火管制ノ監視 四、盜難指導	班長　一 傳達係　三 監視及盜難係　六	メガホン 双眼鏡 ラッパ
防火班	一、燒夷彈ニ對スル防火ノ延燒防止	班長　一 (體操教師) 本校舍及特別教室(2)　一〇	ポンプ ホース ノズル
輕便消火ポンプ	防火	一	

283
30/1